

臨床検査に関するお知らせ



株式会社セントラル医学検査研究所

TEL(本社)029-225-8858 (下館)0296-28-5900

先生各位

平成27年12月

A-15-21

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度下記検査項目におきまして、測定試薬変更に伴い検査内容を変更させて頂きたくご案内致します。尚、新旧相関図は別紙をご参照下さい。

何卒ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 実施日

平成27年12月17日(木) ご依頼分より

◆ 変更内容

2014・15年 検査案内	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	旧
p.12	3540	1,5-アンヒトロ-D-グルシトール (1,5AG)	備考	(記載なし)	輸血後、20時間以内の 採血は避けて下さい。
p.17,34	19410	抗 GAD 抗体	検査方法	ELISA	RIA
			基準値	5.0 未満 (U/mL)	1.5 未満 (U/mL)
			報告範囲	5.0 未満、5.0~1990、 2000 以上	0.3 未満、 0.3~99900000
			備考	(記載なし)	ヒト由来抗原を使用して います。
p.32	18920	心房性 Na 利尿ペプチド (ANP)	報告範囲	5.0 未満、5.0~1990、 2000 以上	5.0 以下、5.1~1290、 1300 以上
p.36	20600	可溶性 IL-2 レセプター	検査方法	CLEIA	ELISA
			必要量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
			報告範囲	50.0 未満、 50.0~99900000	54.5 未満、 54.5~99900000

2014・15年 検査案内	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	旧
【以下の各項目ともに】			検査方法	CLEIA	ELISA
			基準値 (単位)	10.0 未満 (U/mL)	10.0 以下 (U/mL)
			備 考	不活化(非働化)検体ではデータに影響を及ぼす場合がありますので避けて下さい。	(記載なし)
p.16	11310	抗 RNP 抗体	報告範囲	2.0 未満、2.0～549、 550 以上	7.0 以下、7.1～499、 500 以上
	11330	抗 Sm 抗体		1.0 未満、1.0～599、 600 以上	
p.17	11350	抗 SS-A 抗体		1.0 未満、1.0～1190、 1200 以上	
	11370	抗 SS-B 抗体		1.0 未満、1.0～999、 1000 以上	
	11390	抗 Scl-70 抗体		1.0 未満、1.0～849、 850 以上	
	11410	抗 Jo-1 抗体		1.0 未満、1.0～549、 550 以上	

別紙もご参照下さい

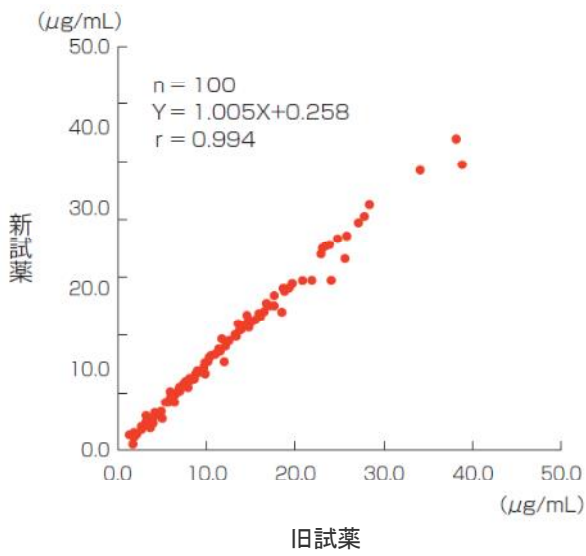
◆ 新参考文献

- 1,5-アンヒドロ-D-グルシトール(1,5AG) … 遠藤 輝夫,他：医療と検査機器・試薬 26(1)：45～50,2003.
 抗 GAD 抗体 … 及川 洋一,他：医学と薬学 72(9)：1551～1560,2015.
 心房性 Na 利尿ペプチド(ANP) … 松岡 泰弘,他：医療と検査機器・試薬 33(4)：535～540,2010.
 可溶性 IL-2 レセプター … 丹部 絵梨,他：医療と検査機器・試薬 37(5)：649～657,2014.
 抗 RNP 抗体、抗 Sm 抗体、抗 SS-A 抗体、抗 SS-B 抗体 … 西山 進,他：医学と薬学 68 (2)：345～355,2012.
 抗 Scl-70 抗体、抗 Jo-1 抗体 … 松下 雅和,他：医学と薬学 70(1)：109～117,2013.

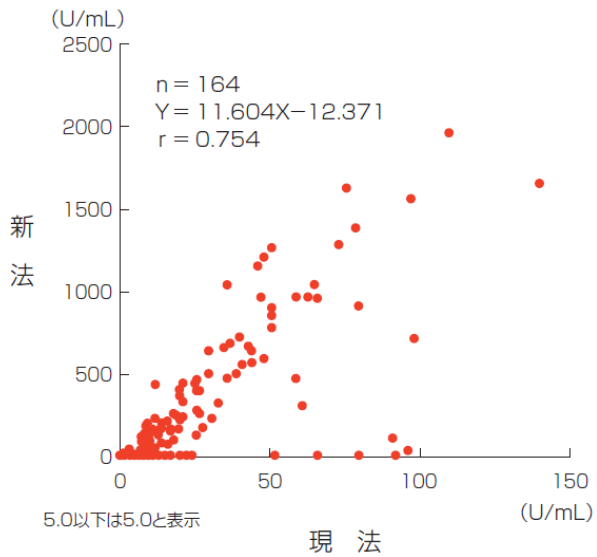
◆ 新旧相関図

1, 5-アンヒドロ-D-グルシトール(1, 5AG)

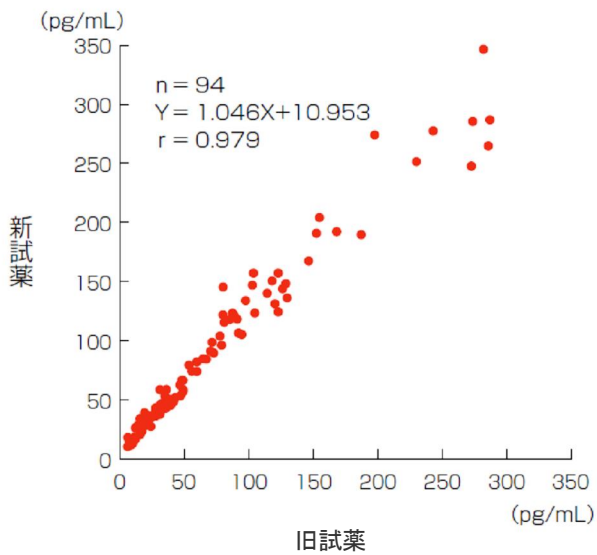
抗 GAD 抗体



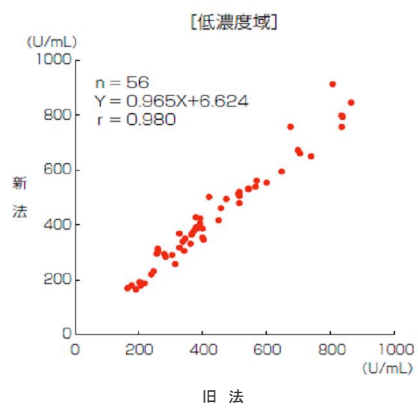
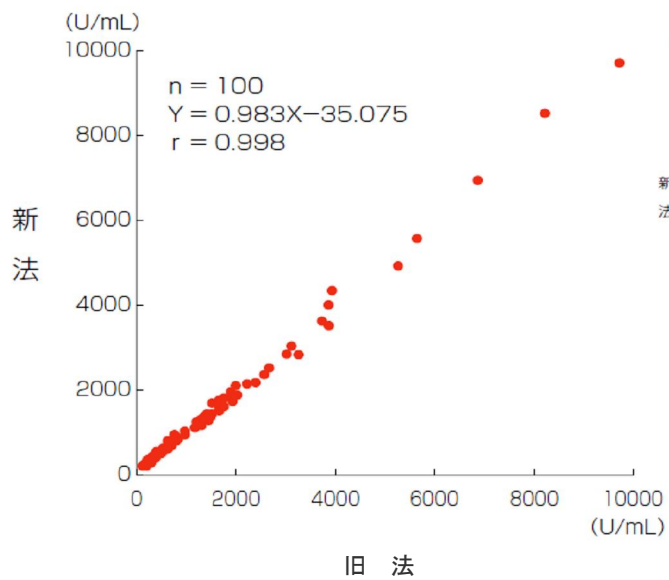
旧法



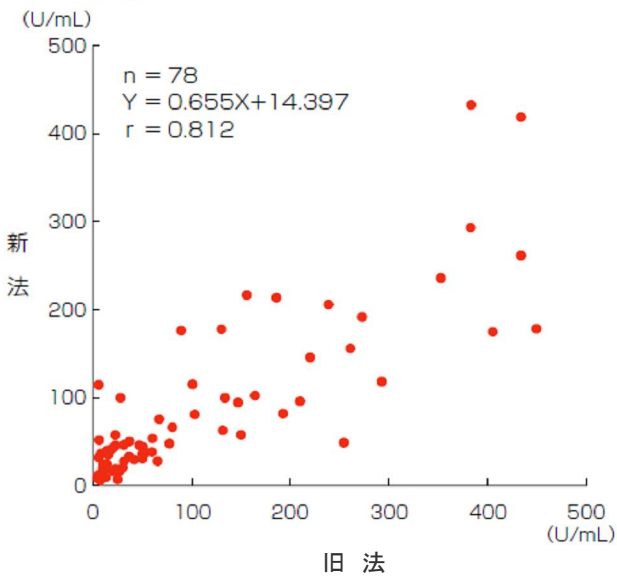
心房性 Na 利尿ペプチド (ANP)



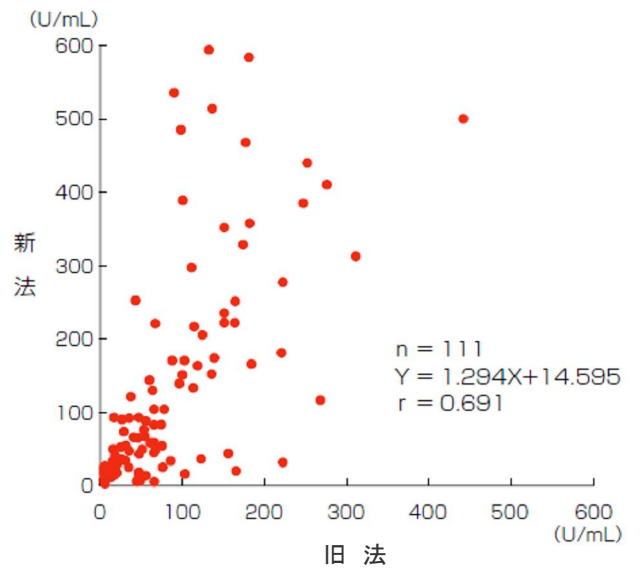
可溶性 IL-2 レセプター



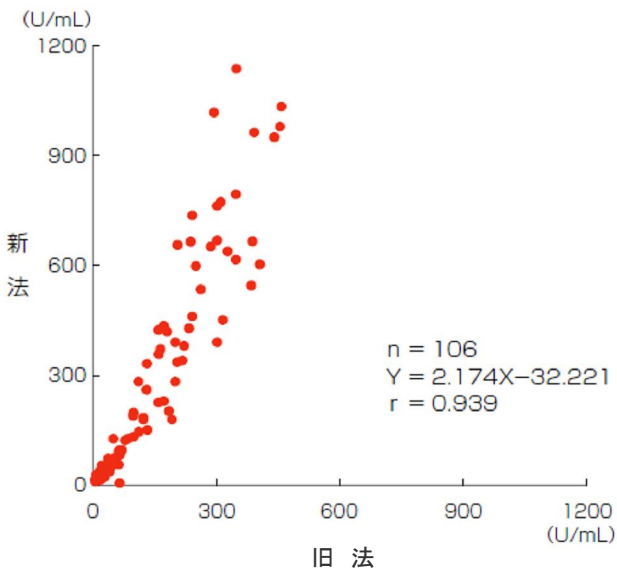
抗RNP抗体



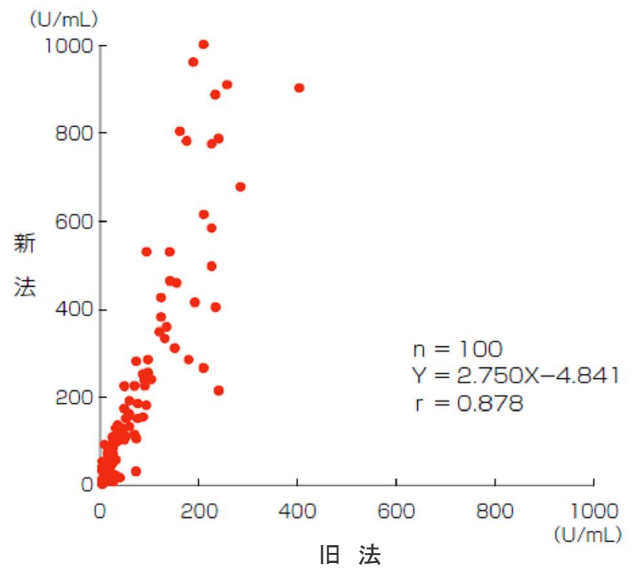
抗Sm抗体



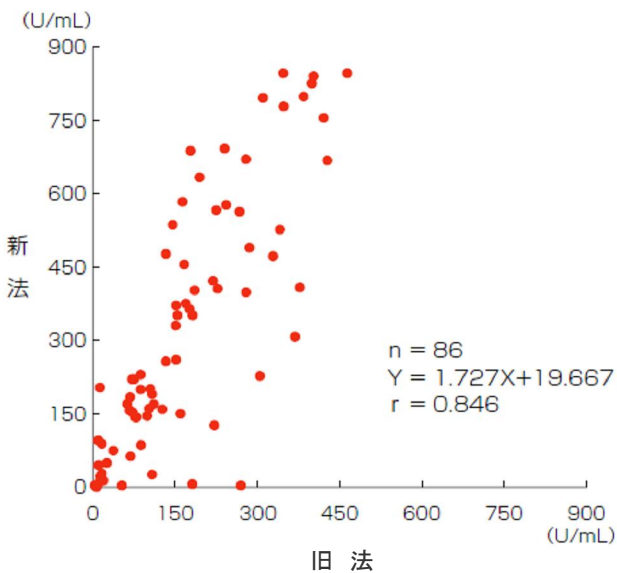
抗SS-A抗体



抗SS-B抗体



抗Scl-70抗体



抗Jo-1抗体

